

金子ゼミ

(会計系ゼミ)

1 金子ゼミの目標

- (1) 会計についての勉強を通じて、「結果」をだすことの重要性を理解すると共に、社会人として必要な基礎力（実行力、思考力、判断力など）を身につける。
- (2) ホームゼミに並行して実施する「合同ゼミナール」での実地体験を通じて、仕事をする上で、「気づく」ことの重要性を理解すると共に、その気づきを企画としてとりまとめる企画・創造力の育成に取り組む。

2 ゼミの進め方

(1) 結果の重要性を認識するために（ホームゼミ）

- ① 2年生のうちに、日商簿記検定3級の試験に合格する。（ゼミの継続の要件）
日商簿記検定3級の試験に合格するため、2年生の春学期は初級簿記の講義の復習を兼ねて、問題演習を実施し、解答能力の向上を図り、6月ないし11月の検定試験での合格を目指します。
さらに、2年生の秋学期は、日商簿記検定2級の範囲を勉強し、2月の検定試験での日商簿記検定2級の合格を目指します。
- ② 卒業論文を作成する（4年次秋学期の単位取得要件）
課題解決能力を高めるため、金子ゼミでは卒業論文の作成を義務づけています。
自己が設定した課題に対して1年をかけて調査研究を行い、研究の途中経過を中間発表しながら、研究を深め、研究成果を卒業論文としてまとめます。
- ③ 宿題や課題は必ず提出し、ゼミには毎回必ず出席をする
提出を指示された宿題や課題については、提出期限までに完成品を提出することと、ゼミには必ず毎回出席することをゼミの単位取得要件としています。正当な理由がなく提出をしない者や無断欠席者を繰り返す者は「退ゼミ」処分とし、ゼミの単位を付与しません。

(2) 社会人として必要な基礎力の向上ために（ホームゼミ）

3年生・4年生は、2年次の学んだ簿記・会計の知識を基に、「儲ける」ことについてさまざまな文献、実例を基に、研究、発表を繰り返すなかで、「儲かる」仕組みを見いだす力の育成を図っていきます。

(3) 合同ゼミナール

金子ゼミは、「ホームゼミナール」と「合同ゼミナール」の2つから構成されています。金子ゼミに所属する場合、通常のゼミとは異なり、2倍のゼミ活動を行うこととなります。(当然、単位も2倍となります。)

合同ゼミナールでは、実際にビジネスが行われている現場へ出かけ、それを実際に見ることを通じて、どの様な商品が取引されているのか、そこに集う客層や損益構造の特性はどうなっているのか、今後の発展の可能性はどうか等を分析、検討して、報告書を取りまとめる実習を行います。

(2011年の合同ゼミナールの現地調査事例)

- 春学期
- ① 東京証券取引所と月島商店街
 - ② 大型商業施設 (ららぽーと豊洲、スーパービバホーム豊洲店)
 - ③ 大型商業施設 (お台場VenusFort)
 - ④ 駅ナカ商店街 (エキュート品川、東京駅グランスタ、エキュート上野)
- 夏合宿 大阪市内 (梅田周辺、難波、日本橋、道頓堀、新世界)
- 秋学期
- ① 麻布十番商店街
 - ② アンテナショップ (北海道、富山県、高知県、沖縄県の物産館)
 - ③ 東京スカイツリー周辺 【予定】
 - ④ 都電荒川線沿線 【予定】
 - ⑤ 横浜みなとみらい地区 【予定】
- 春合宿 未定

3 ゼミ生の選抜

「履修希望願い」を提出した者に対して、面談し、本人の希望とゼミの指導方針が合致するかを確認し、ゼミ参加の可否を決定します。

- 面談は、
- | | | |
|---|------------|-------------|
| ① | 10月31日 (月) | 2限 (11:00~) |
| ② | 10月31日 (月) | 5限 (16:30~) |
| ③ | 11月 2日 (水) | 4限 (14:40~) |
| ④ | 11月 2日 (水) | 5限 (16:30~) |

の4つの日程を用意していますので、教務の窓口「履修希望願い」を提出すると共に、希望する日程を下記のメールアドレス宛にご連絡下さい。折り返し、面談の時間と場所を連絡いたします。

なお、希望の日程の申し出がない者は、11月2日の5限の日程で時間場所を指定して事務局の掲示板に掲示しますので、指定の時間に面談に来て下さい。

また、面談の際には、教務で配布する「エントリーシート」を記入して、必ず持参して下さい。

4 連絡先

(メール) kaneko-k@tama.ac.jp

※ ゼミ活動について質問のある人は、
「月曜日の2限」ないし「木曜日の2限」に「教育サポート室」に来て下さい。